◆南米・奇跡の二大絶景、パイネ国立公園を含む最果てパタゴニアと鏡の世界ウユニ塩湖を同時に訪れる贅沢な旅！◆

最果ての地パタゴニアと神秘のウユニ塩湖 14日間

出発日限定・特別企画	
旅行期間	1月28日（木）～ 2月10日（水）
旅行代金	1,598,000 円
一人部屋利用追加代金	198,000 円

★早期申込割引２万円！★

11月26日までにお申込いただければ、上記旅行代金から２万円の割引をいたします。
（申込書と申込金のお手続きが条件となります。）

ビジネスクラス追加料金 990,000 円

利用区間：東京→ドバイ→ブエノス・アイレス、サンパウロ→ドバイ→東京

プレミアムエコノミークラス追加料金 360,000 円

利用区間：東京→ドバイ、サンパウロ→ドバイ→東京

※上記追加代金で確保出来るお席の数は限られています。上記金額の座席が売り切れになった場合、その後は、より高い追加代金になる場合もございます。

◎利用予定航空会社：エミレーツ航空。
◎添乗員：成田空港より全行程同行します。
◎ホテル：スタンダード～ファーストクラスの厳選ホテル。詳しくは、お問い合わせ下さい。
◎食事：朝食 10 回、昼食 9 回、夕食 8 回（機内食除く）
◎海外空港諸税：旅行代金に含まれます。
◎最少催行人員：10 名（**最大 20 名**）
◎旅券余白：7 頁以上（内見開き 2 頁）
◎旅券残存期間：ボリビア入国時（8 日目）6 カ月以上要

◆旅行代金以外に下記費用を別途申し受けます◆

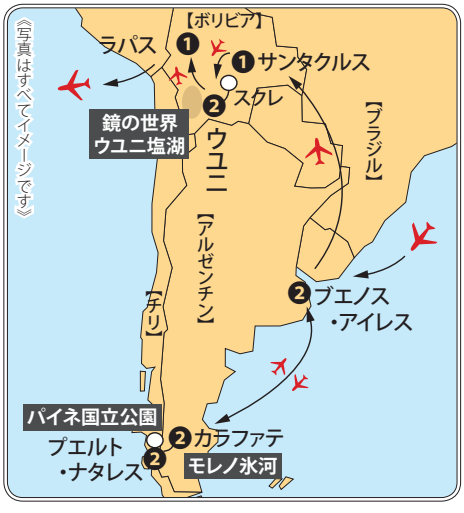
◎成田空港使用料・保安サービス料 3,160 円
◎国際観光旅客税：3,000 円
◎燃油サーチャージ目安：98,000円（2026年8月現在）

★裏面「高山病について」を必ずお読み下さい★

◆コースのポイント◆

◇氷河国立公園の拠点カラファテに２連泊。迫力のペリト・モレノ氷河を展望台とクルーズ船からじっくり観光。
◇パイネ国立公園では、鋭くそびえる山々と氷河湖、滝が織り成すパタゴニア屈指の絶景を満喫。
◇ボリビアでは、白壁と赤屋根のコロニアル建築が美しい世界遺産の古都スクレも訪れます。
◇ウユニ塩湖では「塩のホテル」に２連泊。雨季には薄く水をたたえた塩湖が巨大な鏡となり、青空や雲を映し出します。天地の境が消え、まるで空に浮かんでいるかのような奇跡の絶景です。

世界遺産スクレ（ボリビア）



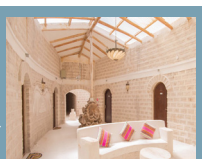
	都市名	スケジュール
1	**東京**	■夜（21:30）、成田空港より、空路、ドバイ乗り継ぎ、リオ・デ・ジャネイロ経由、ブエノスアイレスへ。〈機中泊〉
2	**ブエノス・アイレス**	■夜、ブエノスアイレス着後、ホテルへ。**〈ブエノス・アイレス泊〉**
3	**ブエノス・アイレス カラファテ**	■午前、**ブエノス・アイレスの観光**。コロン劇場◯、タンゴ発祥の地・ボカ地区のカミニート◯など。 ■午後、空路、氷河国立公園観光の拠点**カラファテ**へ。**〈カラファテ泊〉**
4	**カラファテ滞在**（ペリト・モレノ氷河）	■終日、**世界遺産ペリト・モレノ氷河の観光**。まずは**展望台から大氷河の眺望をたっぷりと**ご覧いただきます。その後、**氷河湖クルーズ**をお楽しみいただきます。そして、午後の崩落が起き易い時間帯に再び展望台に向かい、再度、大氷河をご覧いただきます。**〈カラファテ泊〉**
5	（アイスミュージアム）**カラファテ**（**エスタンシア**） **プエルト・ナタレス**	■午前、アイスミュージアム◎を見学。氷河の成り立ちや自然環境についてご覧いただきます。その後、パタゴニアの大草原に佇むエスタンシア（大牧場）◯へ。 ★昼食は、**パタゴニア名物の豪快な炭火焼料理「アサード」**をお楽しみください。 ■午後、広大なパタゴニアの大地を走り、国境を越えてチリへ。荒涼とした草原や山々など、車窓に広がる雄大な風景を楽しみながら、パイネ国立公園観光の拠点プエルト・ナタレスへ向かいます。**〈プエルト・ナタレス泊〉**
6	**プエルト・ナタレス 滞在**（**パイネ国立公園**）	**＝終日、パイネ国立公園の観光＝** ■午前、ピンゴ川の橋を渡り、林の中を抜け、氷河から崩れ落ちた氷塊が浮かぶグレイ湖へ。湖畔の散策をお楽しみいただきます。（初級レベル／歩行距離：約5km、歩行時間：約 1.5 時間） ■午後、迫力あるサルト・グランデ（大滝）◯に立ち寄り、ノルデンスフォルド湖畔の美しい景色を眺めながら、クエルノス展望台までのハイキングにご案内します。（初級レベル／歩行距離：約 6km、歩行時間：往復約 2.5 時間）**〈プエルト・ナタレス泊〉**
7	**プエルト・ナタレス カラファテ ブエノス・アイレス**	■午前、雄大なパタゴニアの風景を眺めながら国境を越え、再びアルゼンチンのカラファテへ戻ります。 ■夕刻、空路、ブエノスアイレスに戻ります。**〈ブエノス・アイレス泊〉**
8	**ブエノス・アイレス サンタクルス**	■午前、ご休憩下さい。 ■午後、空路、ボリビアのサンタクルスへ。**〈サンタクルス泊〉**
9	**サンタクルス スクレ ウユニ塩湖**	■午前、空路、ボリビアの憲法上の首都**スクレ**（2,900m）へ。着後、**世界遺産スクレの観光。白壁と赤い瓦屋根が美しいコロニアルの街並みを散策します。** ■観光後、ウユニ塩湖へ向かいます。 ★宿泊は、建物や家具の一部が塩で出来ている**「塩のホテル」に２連泊。** ★夜、ロッジ周辺で**星空観察。****〈ウユニ塩湖／塩のホテル泊〉**
10	**ウユニ塩湖 滞在**	■終日、四輪駆動車に分乗し、**ウユニ塩湖の観光**。雨季のウユニ塩湖は、気象条件が整えば、湖に薄く水が張り表面が鏡のようになります。空が上下対称に湖面に映り、まるで空を飛んでいるかのよう。まさに奇跡の絶景です。コルチャニ村にて塩の工場◎と「列車の墓場」◯にもご案内します。 ★夕刻、天候が良ければ、塩湖に**沈みゆく夕陽**をご覧いただきます。 ★夜、ロッジ周辺で**星空観察。****〈ウユニ塩湖／塩のホテル泊〉**
11	**ウユニ塩湖 ラパス**	■午前、空路（※）、ボリビアの首都ラパスへ。 ■着後、**ラパスの市内観光**。市内を一望するキリキリ展望台◯、ムリリョ広場◯、サンフランシスコ寺院◯、奇岩が広がりまるで月面のような月の谷◯、すり鉢状の市内を見下ろすロープウェイ乗車などにご案内します。**〈ラパス泊〉**
12	**ラパス サンパウロ**	■早朝～午前、空路、南米内都市乗り継ぎ、サンパウロへ。 ■深夜、サンパウロより、空路、ドバイへ。〈機中泊〉
13		■ドバイにて航空機を乗り継ぎ、帰国の途へ。
14	**東京**	■夕刻（17:20）、成田空港着。通関後、解散。

※アルゼンチン入国に際し、海外旅行保険加入が義務付けられています。英語表記の保険契約証明書をご持参下さい。
※小規模な宿泊施設しかない地域のため、いくつかのホテルに分泊となる場合もございます。お含みおき下さい。
※第 11 日目、ウユニ～ラパス間の移動は航空便を予定しておりますが、運航状況や手配状況により、早朝、陸路にてラパスへ向かう場合があります。その場合、終日の移動となりラパス市内の観光を一部割愛させていただく場合があります。
※その日の天候や光の具合いなどにより、実際の景観が当パンフレットの写真イメージと異なる場合もございます。
※天候によっては、ハイキングを中止せざるを得ない場合もございます。その場合のご返金はございません。予めご了承下さい。

HOTEL 塩のホテル一例

ウユニ塩湖：クリスタル・サマニャ

塩湖の一番近くに建つ「塩のホテル」。屋上からは塩湖を一望出来ます。2017年に改装済で、快適に滞在いただけます。



イヤホンガイド・サービスを使用します。

昼食時、夕食時にミネラルウォーター（飲用水）をサービスします。

より快適な、価値ある旅のご案内

●国内線の乗り継ぎについて
◇大阪、名古屋、福岡、札幌などからの国内線でご出発の場合､追加料金にて手配を承ります（一部コースを除く）。料金につきましてはお問い合わせ下さい。（別途、お席の確保が必要となります。）
◇国内線をご利用の場合、国内線の遅延や、乗り継ぎ不可能な時、座席を確保できない時、他の交通機関を利用した時、羽田経由の場合の成田空港までの交通費、宿泊が必要となった時の費用等、ご出発とご帰国時の国内における諸費用はお客様のご負担となります。

●航空機及び移動について
◇利用航空会社は、日本発着便を原則として表示しており、乗り継ぎを必要とする時の航空便や、旅行地で空路移動する場合の航空便は、他の航空会社となることもあります。
◇航空便の座席（隣合わせ、窓側、通路側等）については、ご希望に添えない場合もございます。又、座席の混み具合等によりご同伴の方でも隣り合わせのお席にならないこともございます。
◇僻地や列車等での移動でポーターがいない場所では、お客様にご協力いただきご自身のお荷物をお運びいただくこともございます。

●利用航空機について（日本発着便）
◇アエロメヒコ航空、エミレーツ航空、ターキッシュエアラインズ、カタール航空、エティハド航空、エチオピア航空、エアカナダ、デルタ航空、アメリカン航空、ユナイテッド航空、全日空、日本航空、シンガポール航空、フランス航空、KLM オランダ航空、ITA エアウェイズ、ルフトハンザ・ドイツ航空、スイス・インターナショナル・エアラインズ。

●日程中のマークの読み方
朝：朝食、昼：昼食、夕：夕食、機：機内食、食：食事なし、◎：入場観光、○：下車観光、△：車窓観光

●時間帯のめやす

04:00	06:00	08:00	12:00	13:00	17:00	19:00	23:00
深夜	早朝	朝	午前	昼	午後	夕刻	夜	深夜

●ご宿泊について
◇**お一人で参加され相部屋を希望し、お相手の方が見つからなかった場合は、一人部屋利用追加代金の半額にて、お一人部屋をご利用いただけます。但し、ご出発日の 60 日前までにお申込金のお手続きを完了されたお客様に限ります。尚、相部屋の方の、禁煙・喫煙、同年代などの希望には添えません。また、お申込後「相部屋 ⇒ 一人部屋」へ希望を変更することは原則不可となります。**

●個人情報の取り扱いについて
◇弊社は旅行申込の際にご提出頂いたお申込書に記載された個人の情報に関しましては、お客様と弊社との連絡に利用させて頂く他、当該旅行の実施に関わる関係諸機関へ必要な範囲内で提供いたします。また、弊社の旅行商品の開発、ご案内などで利用させて頂く場合もございます。

●海外渡航関連情報について
◇訪問国によっては、外務省より「海外危険情報」など、渡航に関する情報が出されています。それら情報に関しては以下でご確認下さい。
■外務省海外安全ホームページ http://www.anzen.mofa.go.jp/
■厚生労働省海外衛生関連情報 http://www.forth.go.jp/

昼食時、夕食時にドリンクウォーター（飲用水）をサービス
場所によってはガス入りとなる場合もございます。

便利なイヤホン・ガイドサービスを使用
添乗員、ガイドから離れていても説明が聞けるイヤホン･サービスをご利用いただきます。カメラ・ビデオを撮影しながら自由に動けることで大変好評いただいております。

◇フライトの遅延・欠航など当社の関知しない事由により旅程を変更せざるを得ない場合や帰国が遅れた場合など、追加で必要となる費用は、旅行業約款に基づき、ご参加者の皆様にご負担いただくことになります。予めご了承の上、お申込み下さいますよう、お願いいたします。
◇旅行事故緊急費用や偶然事故対応費用を含む海外旅行保険にご加入いただくことをお勧めいたします。

◇ご協力とお願い◇
団体旅行は、楽しい旅をしていただくためにお客様同士の心配りが大切です。バス移動の際の前方座席の連日の独占は避け、カメラ・ビデオの撮影マナー、喫煙マナー、食事マナーなどに気を配り、お互いに譲り合い、公序良俗を守り、気持ちよく旅ができるよう、皆様のご協力をお願い申し上げます。

ご旅行条件（要旨） ご旅行代金の内訳、お取消料などについて、旅行条件を十分にお読み下さい。

この旅行は株式会社旅のデザインルーム（以下当社）が企画・募集し実施する企画旅行であり、参加されるお客様は当社と企画旅行契約を締結することになります。当社は旅行日程に従ってお客様が運送・宿泊機関等の旅行に関するサービス（以下旅行サービス）の提供を受けることができるように、手配することを引き受けます。この書面は、旅行業法第 12 条の 4 に定める取引条件説明書面及び同法 12 条の 5 に定める契約書面の一部になります。旅行契約の内容・条件は別途お渡しする旅行条件書（全文）、ご出発前にお渡しする最終日程表（確定書面）によります。お申込の際は、旅行条件書（全文）をお受け取りの上、必ずご確認下さいますようお願い申し上げます。

●旅行代金に含まれるもの
◇旅行日程に明示した運輸機関の運賃、食事料金、観光料金（バス料金・ガイド料金・入場料）、宿泊料金二名一室を基準）及び税・サービス料、海外空港諸税、スーツケース一個の運搬料金、団体行動中のチップ、添乗員付コースはその同行諸費用。以上の費用は、お客様の都合により、一部利用されなくても原則として払い戻しはいたしません。

●旅行代金に含まれない物
◇上記の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。超過手荷物料金、お一人部屋を利用される場合の追加料金、希望者のみ参加されるオプショナル・ツアーの料金、渡航手続関係諸費用（旅券印紙代、手続代行料金など）、日本国内の空港施設使用料・保安サービス料、国際観光旅客税、燃油サーチャージ、国内におけるご自宅からツアー集合及び解散空港間の交通費・宿泊費、クリーニング代・電報電話料金・ホテルのボーイやメイドへのチップ、日程明示外及び別途追加の飲食費、他一切の個人的性質の諸費用。

●お申し込みに際して
◇旅行中に特別な手配を必要とする方は、お申込みの時にその旨お申し出下さい。旅行の内容によっては、お伺い書や健康診断書等をご提出いただく場合がございます。又コースによっては、ご参加いただけないこともございます。
◇他のお客様に迷惑を及ぼすおそれがあると当社が判断する方のお申込みはお断りすることもございます。

●旅行代金のお支払い
◇旅行代金は、出発日の 21 日前までにお支払い頂きます。

●取消料

旅行解除期日	旅行代金	取消料（お一人）
ピーク時の旅行（41 日前までは不要） ● 40 日前から 31 日前までの取消し		旅行代金の 10% （限度額 5 万円）
その他の期間の旅行（31 日前迄不要） ● 30 日前から 21 日前迄の取消し	30 万円以上 15 万円以上 30 万円未満 15 万円未満	5 0 , 0 0 0 円 3 0 , 0 0 0 円 2 0 , 0 0 0 円
以下は全ての旅行に適用 ● 20 日前から 3 日前までの取消し		旅行代金の 20%
●前々日から当日		旅行代金の 50%
●無連絡不参加及び旅行開始後		旅行代金の 100%

●「ピーク時」とは 12/20 ～ 1/7、4/27 ～ 5/6 及び 7/20 ～ 8/31 をいいます。

●取消料の対象なるお支払い対象旅行代金とは、旅行代金と追加代金（一人部屋利用追加代金・航空機の等級変更による差額など）の合計額です。

●相部屋の方のお取り消しに伴う一人部屋追加代金について
◇相部屋のお相手の方（配偶者・友人も含む）がお取消しされた場合、結果的にお一人でお部屋を利用することになる方は、**一人部屋利用追加代金のお支払いが必要となります。**尚、その後相部屋希望者の参加があった場合は必要ありません。

●旅行条件・旅行代金の基準
◇この旅行条件は 2026 年 8 月 27 日を基準としております。また旅行代金は 2026 年 8 月 27 日現在有効な航空運賃・適用規則に基づいて算出しています。尚、旅行代金の変更について定めた当社約款第 1 3 条第 1 項から第 4 項の適用に関し､幅運賃制である IIT 運賃（個人包括旅行運賃）を適用した旅行は、幅の範囲内での航空運賃の増額又は減額があっても当該旅行の代金の変更は致しません。詳細については、当社の旅行業約款をご覧下さい。又、当社はいかなる場合でも旅行の再実施は致しません。

●旅程保証
◇旅行日程に重要な変更が行われた場合は、旅行業約款の規定により、その変更の内容により変更補償金をお支払い致します。

●旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引の責任者です。担当者からの説明にご不　明な点がございましたらご遠慮なく、下記旅行業務取　扱管理者にご質問下さい。

マラリアについて **※中南米は、マラリアの発生地域と云われております。黄熱病と異なり出入国の条件にはなっていませんが、旅行中は予防に努めましょう。**
【マラリアとは】
ハマダラ蚊による吸血により人に感染する感染症です。ハマダラ蚊は、夕方から夜にかけて飛び始めます。マラリア危険地域では夕方以降の外出はなるべく避けましょう。
【マラリアの症状】
高熱、震え、咳、下痢、関節痛、頭痛、吐き気、全身の痙攣、昏睡など。放置すると死に至る可能性もあります。
【マラリアの潜伏期間】
マラリアは感染してから 1 週間から 4 週間で発病することが多いといわれています。
【マラリアの治療】
マラリアの治療で最も大切なのは早期発見、早期治療です。早期にきちんと治療すれば大抵のマラリアは数日のうちに回復します。熱帯や亜熱帯への旅行後や旅行中に高熱がでたら直ぐにに医療機関を受診することが大切です。
【マラリアの予防法】
マラリアに対していまだ有効な予防接種がありません。一方、抗マラリア薬を服用することで予防可能ですが、抗マラリア薬の効かない耐性マラリアや副作用の問題があります。厚労省は予防的服用をはっきりと推奨しておらず、個人的な意思に任せるとしております。最も効果的な予防法は蚊に刺されないことです。夕方以降に外出する場合は、長袖長ズボン、虫除けスプレ ーを塗布しましょう。また、就寝時には蚊取線香やベープを炊くとよいでしょう。
【最新情報】
厚生労働省海外衛生関連情報 http://www.forth.go.jp/

★高山病について、必ずお読み下さい／ペルー、ボリビアの高地を訪れるツアー★

★高山病とは、低酸素状態に置かれたときに発生する症候群のことです。高山では空気が地上と比べて薄いため、概ね 2,500m 以上の高所において酸欠状態に陥った場合に、さまざまな症状が現れます。 主な症状は、頭痛、吐気、めまい。こうした低酸素状態に対応しようとする体の変化は、誰にでも起こるものです。高山病の発症の具合は人それぞれで、年齢、高所の経験などに関係なく発症します。ですからどのぐらいの高さで起こるのか､どのぐらいの体力があればかかりにくいかなどはいえません。しかし突然発病して倒れるといった病気ではなく、必ずその前に兆候が現れます。その兆候を警告として捉えることができるかどうかが重要です。また、**一般的に高血圧、心臓病の方は高山病になり易いと言われており、既往症のある方、少しでもご心配な方は、当日程表を医師にお見せいただき、ご相談の上、ご判断下さいますようお願い申し上げます。※高地へのご旅行にご参加の方は必ず、疾病死亡・治療、救援者費用を含む海外旅行保険へのご加入をお願いしております。**

★高山病対策として
1）体を高所に慣らすことが必要です。これを高所順応といいます。これを無視して高度を上げると症状が悪化する場合があります。**旅のデザインルームの各コースでは、お客様に無理なく高所順応していただけるよう工夫して日程を組んでいます。**
2）**添乗員がパルスオキシメーター（血中酸素飽和度測定装置）を持参し、必要に応じて客観的にお客様の高度順応状態を把握します。**
3）毎日水分はたくさん摂りましょう。高所では脱水が起こりやすく、渇きの感覚も鈍化します。平地では、普通の人は毎日約 2 リットルの水分を必要とします。高所では 1 日の水分必要量は 4 リットルを超えるといわれています。
4）暖かくして快適な睡眠をとりましょう。激しい運動や過度な飲酒・喫煙は控えた方が良いでしょう。
5）予防薬：「ダイアモックス」は有効であるという日本旅行医学会の報告があります。但し「ダイアモックス」には副作用として口唇､手足のしびれが出ることがあり､医師の処方が必要です。

株式会社 旅のデザインルーム
JATA正会員・観光庁長官 登録旅行業第288号
ホームページ http://www.tabideza.co.jp
☎東京（03）3567－9191　☎大阪（06）6201－0831
〒104-0061 東京都中央区銀座 2-6-8 日本生命銀座ビル 7 階 総合旅行業務取扱管理者 中川 泰三
〒530-0005 大阪市北区中之島 2-3-18 中之島フェスティバルタワー 17 階 総合旅行業務取扱管理者 木下 正人
営業時間：月曜日～金曜日／09：30～18：00、土曜日／10：00～15：30（日曜日・祝日は休業日）